

今、2 極化している子どもたちを歯科から支援するために・・・
各地で行われている子どもたちの歯科健診をネットワークの協力の
もと個人情報を超えて集約してまとめ、奈良に生きる子どもた
ちに何が必要か保護者にはどんな支援が必要なのかを見つけ出し
歯科医師から子どもたちを育てるという視点が必要だと思われる。

子どもを守る地域ネットワーク(要保護児童対策地域協議会)について

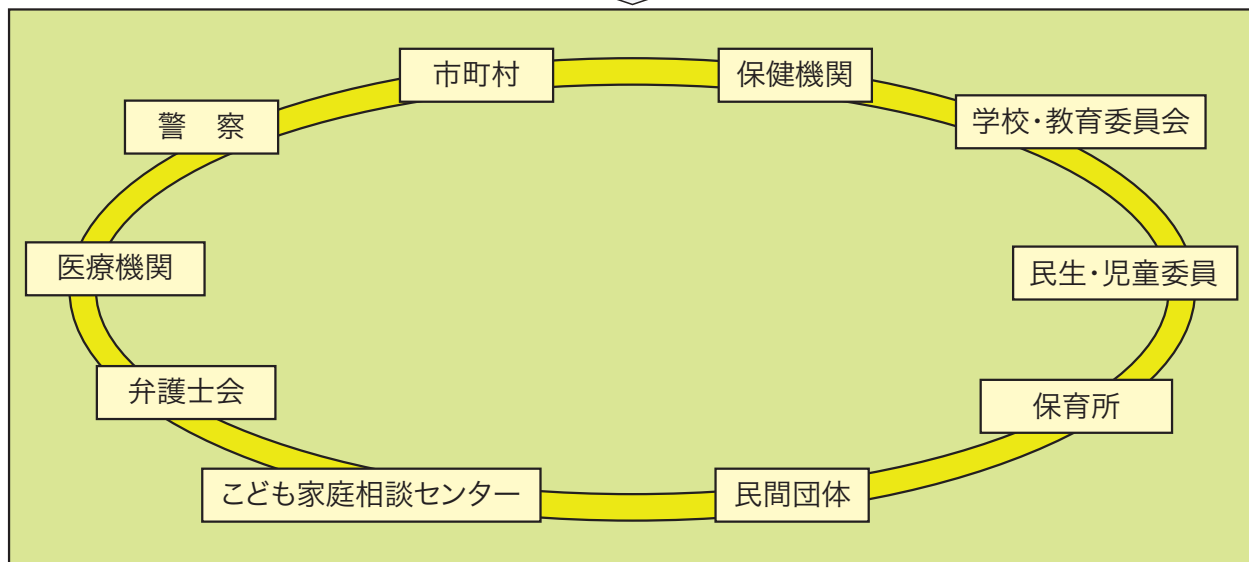
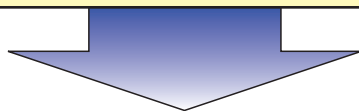
果たすべき機能

要保護児童等（要支援児童や妊婦を含む）の早期発見や適切な保護や支援を図る
ためには、

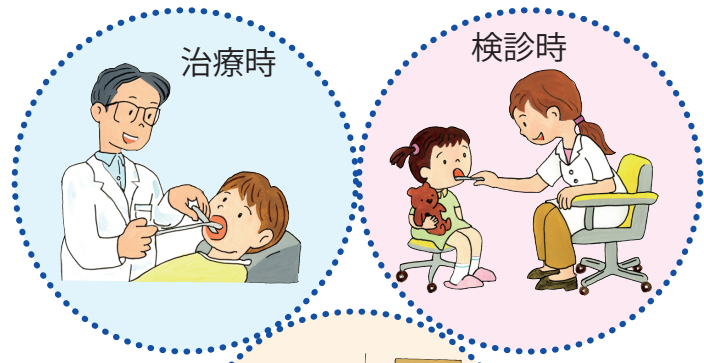
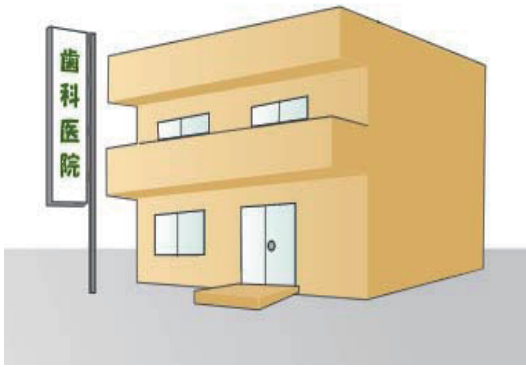
- ・ 関係機関が当該児童等に関する情報や考え方を共有し、
- ・ 適切な連携の下で対応していくことが重要

であり、市町村（場合によっては都道府県）が、子どもを守る地域ネットワーク
（要保護児童対策地域協議会）を設置し、

- ① 関係機関相互の連携や役割分担の調整を行う機関を明確にするなどの責任体制
を明確化するとともに、
- ② 個人情報保護の要請と関係機関における情報共有の在り方を明確化することが
必要



通告フローチャート



虐待チェックポイントを確認！

- ★待合室で、治療時、歯科検診時、長期間未治療の虫歯が何本もある。
- 子どもに対して保護者が過度に叱ったり、叩いている。
- 子どもの体や衣服がひどく汚れている。
- 順番が待てずに騒ぎだす。など、保護者や子どもに気になる行動・様子が見られる・・・



虐待かな？何かおかしいな？

緊急性が高い

緊急性が低い

歯が折れて来院した子どもが「お母さんに殴られた」と話している。など

長期間未治療の虫歯が何本もある。子どもが家に帰りがらない。体や衣服がひどく汚れている。など

中央こども家庭相談センター

TEL 0742-26-3788

FAX 0742-26-5651

高田こども家庭相談センター

TEL 0745-22-6079

FAX 0745-23-5527

家庭訪問・現状確認

市町村（児童福祉担当課等）

要保護児童対策地域協議会 P.37

家庭訪問・現状確認

個別ケース検討会議開催

関係機関が子どもの状況や問題点について情報を共有し、援助、支援方法の検討・確認を行います。

- ◎一時保護
- ◎センター職員による指導・面接
- ◎警察署への援助と連携（捜査・救出保護） など P.40

- ◎地域による見守り・支援
- ◎相談（助言・継続）
- ◎福祉サービスの提供 など